

平成30年度

当初予算(案)の概要

竜 王 町

平成30年度竜王町の予算

(単位:千円、%)

会 計 名			平 成 3 0 年 度	平 成 2 9 年 度	前 年 度 比 較	
			当 初 予 算 額	当 初 予 算 額	増 減 額	増 減 率
一 般 会 計			5,523,000	5,586,000	△ 63,000	△ 1.1
特 別 会 計	国民健康保険事業(事業勘定)		2,046,900	1,340,000	706,900	52.8
	国民健康保険事業 (施設勘定)	医 科	7,700	8,200	△ 500	△ 6.1
		歯 科	54,500	53,400	1,100	2.1
	学 校 給 食 事 業		59,400	60,800	△ 1,400	△ 2.3
	介 護 保 険		915,500	867,800	47,700	5.5
	後 期 高 齢 者 医 療		105,200	96,500	8,700	9.0
	合 計		8,712,200	8,012,700	699,500	8.7

公 営 企 業	水 道 事 業	3条	収入	364,608	368,060	△ 3,452	△ 0.9
			支出	362,228	361,720	508	0.1
			差引	2,380	6,340	△ 3,960	△ 62.5
		4条	収入	110,218	156,093	△ 45,875	△ 29.4
			支出	182,100	222,552	△ 40,452	△ 18.2
			差引	△ 71,882	△ 66,459	△ 5,423	8.2

※不足する額71,882千円は、建設改良積立金8,219千円、過年度分及び当年度分損益勘定留保資金並びに当年度分消費税資本的収支調整額63,663千円で補てん

公 営 企 業	下 水 道 事 業	3条	収入	583,836	-	-	-
			支出	531,385	-	-	-
			差引	52,451	-	-	-
		4条	収入	332,256	-	-	-
			支出	530,989	-	-	-
			差引	△ 198,733	-	-	-

※不足する額198,733千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額6,953千円、当年度分損益勘定留保資金151,369千円及び引継ぎ現金40,411千円で補てん

■平成30年度当初予算案（一般会計）概要■

歳入歳出予算総額：5,523,000千円（対前年度比1.1%減）参考：(H29)5,586,000

（単位：百万円）

	H26	H27	H28	H29	H30
当初予算額 （工業団地除く）	6,125 (5,133)	6,107 (5,223)	6,241 (5,395)	5,586 (5,299)	5,523 (5,476)
対前年度伸び率 （工業団地除く）	▲2.4% (7.9%)	▲0.3% (1.8%)	2.2% (3.3%)	▲10.5% (▲3.1%)	▲1.1% (3.3%)

平成30年度当初予算案については、明るく元気で活力あふれる強いまち竜王町、次世代に誇れる竜王町を創る施策を加速させていくため、平成29年度から開始している重点施策プロジェクトを力強く推進しつつ、「活力あるまち創り」、「安心して暮らし続けられるまち創り」を2本柱として、予算を重点配分しています。また、平成25年度から実施してきた滋賀竜王工業団地における整備事業については、事業終結に向けた最終年度となるところです。

滋賀竜王工業団地整備に係る事業については、対前年度2億4,000万円の減額となるものの、「活力」および「安心」をキーワードに地方創生推進交付金を活用した竜王近江牛等特産品発信事業等、また、将来に向けた投資として、公共交通利用促進事業、防災情報通信設備整備事業等を実施していくため、1億7,700万円増額し予算を編成いたしました。

このような状況の中で特に重点配分した予算は以下のとおりです。

活力あるまち創り

1 工業団地等への企業誘致を契機として若者定住対策と雇用の促進

- ① **企業立地推進事業** 956千円（町内の企業が活動しやすい環境づくりや企業誘致を能動的に実施し町の振興を図る。）
- ② **定住促進住宅新築・リフォーム助成事業** 7,000千円（定住促進と子育て支援を対象とし助成することで定住化を図る。）

2 竜王で子どもを育てたいという教育の充実

- ① **《拡》一人ひとりの子どもがキラリと輝く「きめ細かな教育」推進事業** 59,085千円（町費による各種支援員等を町内校園に配置し、一人ひとりに寄り添うきめ細かな指導や支援を充実）
- ② **《グ》ローバル化に対応した英語教育の推進** 7,761千円（就学前から中学校までの一貫した竜王らしい英語教育を推進する。）
- ③ **《新》プログラミング学習推進事業** 368千円（教員が研修・研究する機会を設けるとともに、プログラミングの思考を育成するため魅力的な授業や教材の開発を行う。）
- ④ **《拡》教師力・学校力アップ事業** 676千円（学校園自主公開アピール事業等を通して教師力・学校力を高め、竜王教育の質の向上を目指すとともに竜王教育を県内外に積極的に発信する。）

3 竜王ブランドを全国へ発信

- ① **《拡》魅力ある農業の創出事業** 5,000千円（本町が誇る野菜・果樹・近江牛等の魅力ある農産物を真のブランドとして創生するための支援）
- ② **《拡》竜王近江牛等特産品発信事業** 24,000千円（町内の生産者、企業、関係機関、行政が連携し、「近江牛」を基軸にしたまちの特産品や歴史、文化などの地域資源を「スキヤキ」というキーワードで総結集させ、まちの魅力の発信を行う。）

4 教育・福祉機能の集約化やネットワーク機能の強化

- ① **《新》農村型コンパクトシティ検討事業** 5,000千円（30年後の本町のグランドデザイン作成）

安心して暮らし続けられるまち創り

1 公共交通や移動手段の確保

- ① **《新》公共交通利用促進社会実験事業** 11,100 千円（これまでの高齢者支援の側面のみならず、子育て支援定住促進等についても目的とした中で社会実験も合わせて実施し住民ニーズも探る。）

2 安心して子どもを産み、育てられる環境づくりと子育て支援の充実

- ① **《拡》小中学生医療費無償化事業** 27,751 千円（小学生から中学校卒業までの医療費の無償化を継続（平成 29 年 10 月から実施））
- ② **子育て応援軽自動車購入助成事業** 1,088 千円（定住促進および子育て世帯の支援を目的に軽自動車購入の助成を行い、地域経済の活性化を図る。）

3 健康寿命の延伸と居場所づくりの推進をより一層強化

- ① **《新》地域支え合いしくみづくりモデル事業** 820 千円（5 年先を見据えた地域課題を洗い直し、地域の支え合いで解決できる仕組みづくりを検討するとともに持続可能という観点から地域コミュニティを強化する取組を支援）
- ② **《拡》地域福祉コーディネーター配置事業** 3,818 千円（地域福祉コーディネーターの配置による地域丸ごとの支え合い仕組みづくり）
- ③ **《新》健康ベジ 7（セブン）チャレンジ** 872 千円（本町の健康課題である糖尿病および高血圧などの予防のために、健康いきいき竜王 21 プランに基づき、知識の普及や取り組みを進めることで、健康寿命の更なる延伸を図る。）

4 防災情報システムの構築と自主防災組織の機能強化

- ① **《新》防災情報通信設備整備事業** 10,000 千円（平成 31、32 年度に整備予定である防災行政無線等についての実施設計経費）
- ② **町防災計画作成事業** 7,044 千円（法改正等も踏まえ現状にあった計画へ見直し、また、近年の災害を踏まえ職員の対応マニュアルについても見直しを行う）
- ③ **《拡》日野川改修促進等国県事業要望強化事業** 2,367 千円（日野川沿川住民の生活の安全ならびに産業経済の発展および災害防止の万全を期すため日野川の抜本的改修、インター周辺整備および道の駅拡充等を早期に実現するため国県への要望等に要する費用）

地域の活力創出事業

- | | |
|---|--|
| ● 《新》未来につなぐまちづくり交付金 15,139 千円 | ● 地域おこし協力隊事業 4,800 千円 |
| ○ 《新》公共交通利用促進社会実験事業 【再掲】 | ○ 地域支え合いしくみづくりモデル事業 【再掲】 |
| ○ 《拡》地域福祉コーディネーター配置事業 【再掲】 | ● 《新》戸籍住民登録費（記念撮影用ロールスクリンスタンド作成） 130 千円 |
| ● ふるさと納税推進費・《拡》ふるさと納税推進強化事業 38,711 千円・2,682 千円 | ○ 《新》健康ベジ 7（セブン）チャレンジ（健康づくり推進事業） 【再掲】 |
| ○ 《拡》教師力・学校力アップ事業 【再掲】 | ● 《新》スポーツライミング普及啓発事業 2,101 千円 |
| ● 《拡》ドラゴンピック 2018 開催事業（町民運動会実行委員会補助金） 2,000 千円 | |

歳入においては、町税を 30 億 8,639 万円、対前年度 3 億 4,258 万円（12.5%）の増収を見込んでおり、特に、町民税法人税割については 4 億 1,323 万円増の見込みです。一方、平成 29 年度において町民税法人税割が大幅に増加したことから平成 30 年度においては、普通交付税において 4 年振りに不交付となる見込みであり、普通交付税と臨時財政対策債が対前年度 5 億円の皆減となる状況です。さらに、不交付団体となることから特別交付税においても対前年度 8,000 万円の減額を見込んでおり、経常的な収入の減少が見込まれるところです。ただし、平成 29 年度において、先述したとおり町民税法人税割が大幅に増加したことから財政調整基金からの繰入れ 2 億 2,496 万 6 千円についてその全額を減額する見込みとなりました。あわせて、余剰財源を大幅に積立てることが見込めるため、平成 29 年度末で 10 億円強となるところであります。

このような状況においても、依然として厳しい財政状況であることに変わりはなく、平成 30 年度当初予算においては、普通交付税が不交付となること、歳出削減および歳入確保に努めてもまだ不足する所要の財源のため、財政調整基金から 5 億 1,180 万円を取り崩すこととし予算編成をいたしました。これにより、平成 30 年度末の同基金残高は 5 億円程度となる見込みです。

平成 30 年度末地方債残高見込：46 億 900 万円（うち臨財債：25 億 200 万円）
 平成 30 年度末基金残高見込：23 億 8,100 万円（うち財調基金：5 億 1,300 万円）

平成30年度一般会計予算（案）の特色

予算編成方針

1 予算編成の基本的な考え方

平成30年度予算編成は、明るく元気で活力あふれる強いまち竜王町、次世代に誇れる竜王町を創る施策を加速させていくこととする。

あわせて、非常に厳しい財政状況であることを真摯に受け止め、将来を見据えた健全な財政運営を行うため不足財源の縮減を図るとともに「将来のまちづくりに向けた投資を計画的かつ効果的に行うとともに、課題解決のための施策への集中」を全庁挙げて取り組む必要がある。また、不足財源の縮減に向け歳出の削減はもちろんであるが、歳入の確保に向けた取組も重要であるため、積極的に新たな財源を開拓する努力を行う。

2 基本方針

平成30年度は、30年後の町民の生活をイメージしつつ、第五次竜王町総合計画の残された期間を見据え、「竜王町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を中心に、町民の内発的な力を育む住民本意の「“ひと” 育ち みんなで煌く交竜の郷」を実現するため、施策の具現化をさらに図り目標の達成に向けた取組を進めるものとする。

上記の取組を進めるため、平成29年度に実施した建設計画の見直しをルーティン業務（ソフト事業も含む。）として定着させ、加えて、毎年度、各事業の評価を行い、PDCAサイクルを確立し、将来的には第五次竜王町総合計画の総括を行っていくこととする。

なお、平成29年度から開始している重点施策プロジェクトを力強く推進しつつ、特に、次の2つを柱とし、これまでの視点に加え新たに世界共通の目標であるSDGsの視点も加え、縦割りの組織に捉われず関係部局が課題と目標を共有し、横断的な体制のもと、組織の力を最大限に発揮していくこととする。

(1) 活力あるまち創り

- ①工業団地等への企業誘致を契機として若者定住対策と雇用の促進
- ②竜王で子どもを育てたいという教育の充実
- ③竜王ブランドを全国へ発信
- ④教育・福祉機能の集約化やネットワーク機能の強化

(2) 安心して暮らし続けられるまち創り

- ①公共交通や移動手段の確保
- ②安心して子どもを産み、育てられる環境づくりと子育て支援の充実
- ③健康寿命の延伸と居場所づくりの推進をより一層強化
- ④防災情報システムの構築と自主防災組織の機能強化

予 算 額

一般会計の総額は、55 億 2,300 万円とし、前年度に比べ 6,300 万円の減、率にして 1.1% の減としました。

前年度当初予算と比較すると、滋賀竜王工業団地に係る事業費 2 億 4,000 万円減、北東部地区防災拠点施設である水防施設の整備に係る事業費 4,650 万円減など大幅に減少となる事業があるものの、将来に向けた投資を積極的に行っていくため、公共交通利用促進事業 1,110 万円、防災情報通信設備整備事業 1,549 万円、八日市布引ライフ組合（斎苑）負担金 3,608 万円、福祉医療費助成事業 1,606 万円、道路橋梁整備事業 3,975 万円、農林公園施設管理事業（田園資料館改修に係る事業）1,800 万円、竜王近江牛等特産品発信事業、（まると「スキヤキ」プロジェクト推進に係る事業）2,190 万円、未来につなぐまちづくり交付金事業の創設による 1,514 万円などを増としました。

このことにより、予算規模としては、若干の減少となったところです。

〔歳 入〕（主なもの）

町 税 30 億 8,639 万円（3 億 4,258 万円、12.5%増）

法人町民税について、景気の回復基調等を勘案し法人税割 4 億 1,323 万円、243.1% の増加を見込む一方で、固定資産税について、評価替え等による 6,900 万円、4.1% の減少、町たばこ税について 400 万円、3.0% の減としました。

地方譲与税 4,900 万円（200 万円、4.3%増）

総務省推計値および直近数年間の歳入傾向等を踏まえ増としました。

自動車取得税交付金 1,500 万円（700 万円、87.5%増）

総務省推計値および直近数年間の歳入傾向等を踏まえ増としました。

地方交付税 4,000 万円（2 億 1,000 万円、84.0%減）

町税の大幅な増加により、普通交付税が不交付となる見込みであることから減としました。

使用料及び手数料 3,048 万円（237 万円、7.2%減）

幼稚園において園児が減少するため使用料を減としました。

国庫支出金 4 億 7,695 万円（5,851 万円、10.9%減）

地方創生推進交付金を活用し、まると「スキヤキ」プロジェクト等を実施するため 2,550 万円の増加、自立支援給付事業の増額に伴う 1,300 万円の増加を見込む一方で、滋賀竜王工業団地造成に伴うインフラ等整備に係る事業が一定終了したことによる皆減（7,000 万円）、臨時福祉給付金の給付事業が終了したことに伴う皆減（3,865 万円）により減としました。

県支出金 4億3,947万円 (2,425万円、5.8%増)

選挙費委託金および社会福祉費負担金等の増額により増としました。

繰入金 6億903万円 (3億1,842万円、109.6%増)

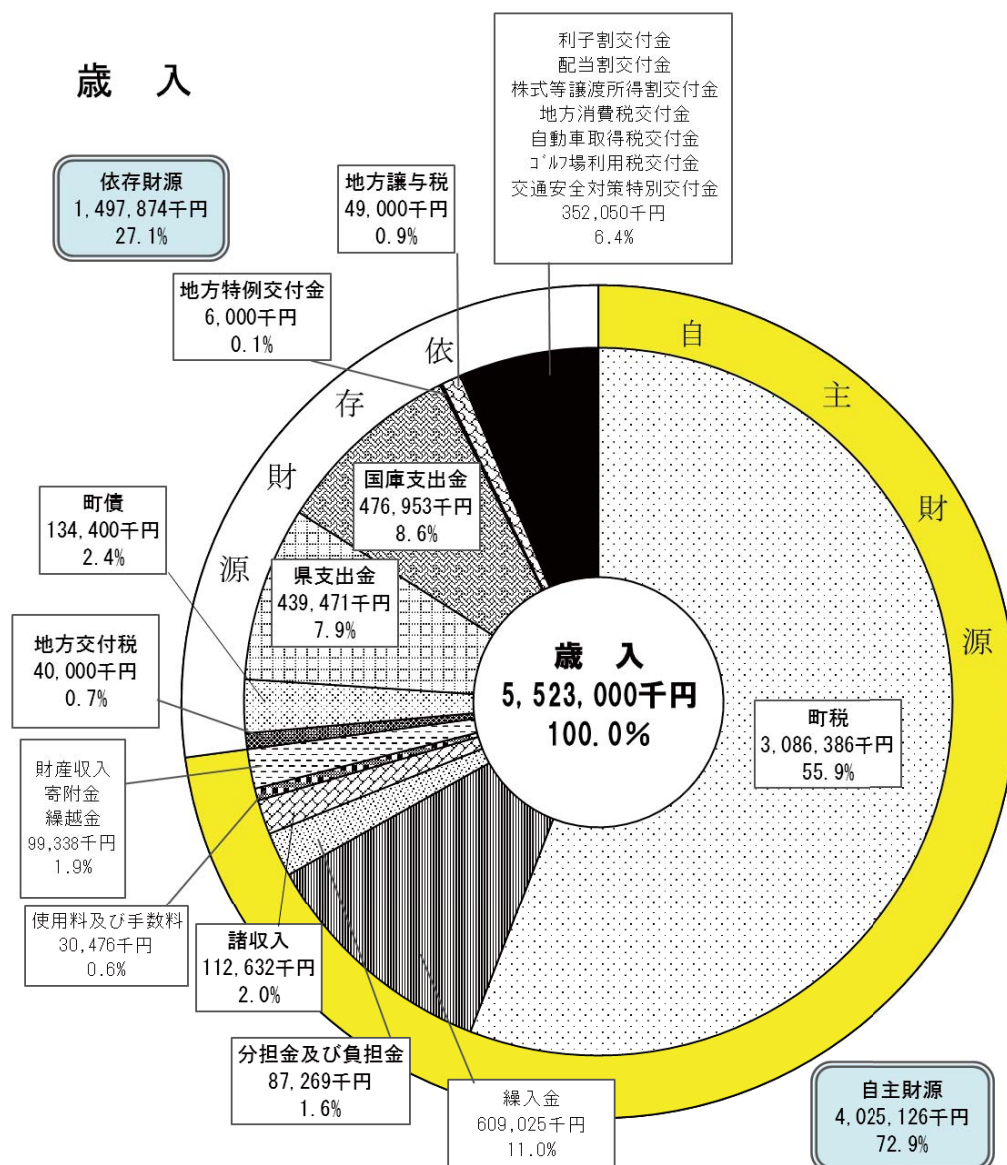
財政調整基金繰入金5億1,118万円 (127.2%増) を計上しました。

諸収入 1億1,263万円 (1億5,612万円、58.1%減)

滋賀竜王工業団地整備に係る事業費の減額等により減としました。

町債 1億3,440万円 (3億3,910万円、71.6減)

適正な町債残高の維持に留意しつつ、将来の住民に渡って等しく負担を求めるべき経費への充当分として計上しました。また、普通交付税の不交付となる見込みであり、臨時財政対策債の発行が見込めないことから減となりました。



[歳 出]

《 目的別 》

議 会 費 7,508 万円 (133 万円、1.7%減)

人件費の減等により減少しました。

総 務 費 8 億 3,471 万円 (9,561 万円、12.9%増)

一般管理費（有線放送委託）、自ら考え自ら行うまちづくり事業、地域おこし協力隊事業等が減少したものの、総合庁舎維持修繕事業（総合庁舎劣化状況および耐震補強工事設計業務）、未来につなぐまちづくり交付金、企画総務費・一般管理（コンパクトシティ化検討業務）、公共交通利用促進事業、職員の人件費等が増加しました。

民 生 費 16 億 3,142 万円 (1,532 万円、0.9%増)

臨時福祉給付金事業、敬老のつどい開催事業、介護保険事業計画等作成事業等が減少したものの、福祉医療費助成事業、自立支援給付費、放課後児童健全育成事業等が増加しました。

衛 生 費 4 億 8,708 万円 (3,689 万円、8.2%増)

八日市布引ライフ組合（斎苑）負担金、精神保健福祉事業（自殺対策強化計画策定業務）が増加しました。

労 働 費 1,132 万円 (67 万円、6.3%増)

シルバー人材センター育成事業の増等により増加しました。

農林水産業費 2 億 9,478 万円 (775 万円、2.6%減)

農林公園施設管理事業、日野川用水施設管理協議会負担金等が増加したものの、日野川流域土地改良区負担金、農地流動化等推進対策事業等が減少しました。

商 工 費 9,142 万円 (2,091 万円、29.7%増)

ふるさと竜王夏まつり実行委員会補助金等が減少したものの、竜王近江牛等特産品発信事業（まるごと「スキヤキ」プロジェクト推進業務、竜王近江牛等特産品発信イベント開催事業補助金）等が増加しました。

土 木 費 5 億 9,312 万円 (2 億 641 万円、25.8%減)

道路橋梁整備事業等が増加したものの滋賀竜王工業団地の整備に係る事業費等が減少しました。

消 防 費 2 億 6,824 万円 (1,393 万円、4.9%減)

防災情報通信設備整備事業（防災情報システム実施設計業務、全国瞬時警報システム更新）および町防災計画作成事業等が増加したものの、防災基盤整備事業等が減少

しました。

教 育 費 6 億 7,129 万円 (557 万円、0.8%増)

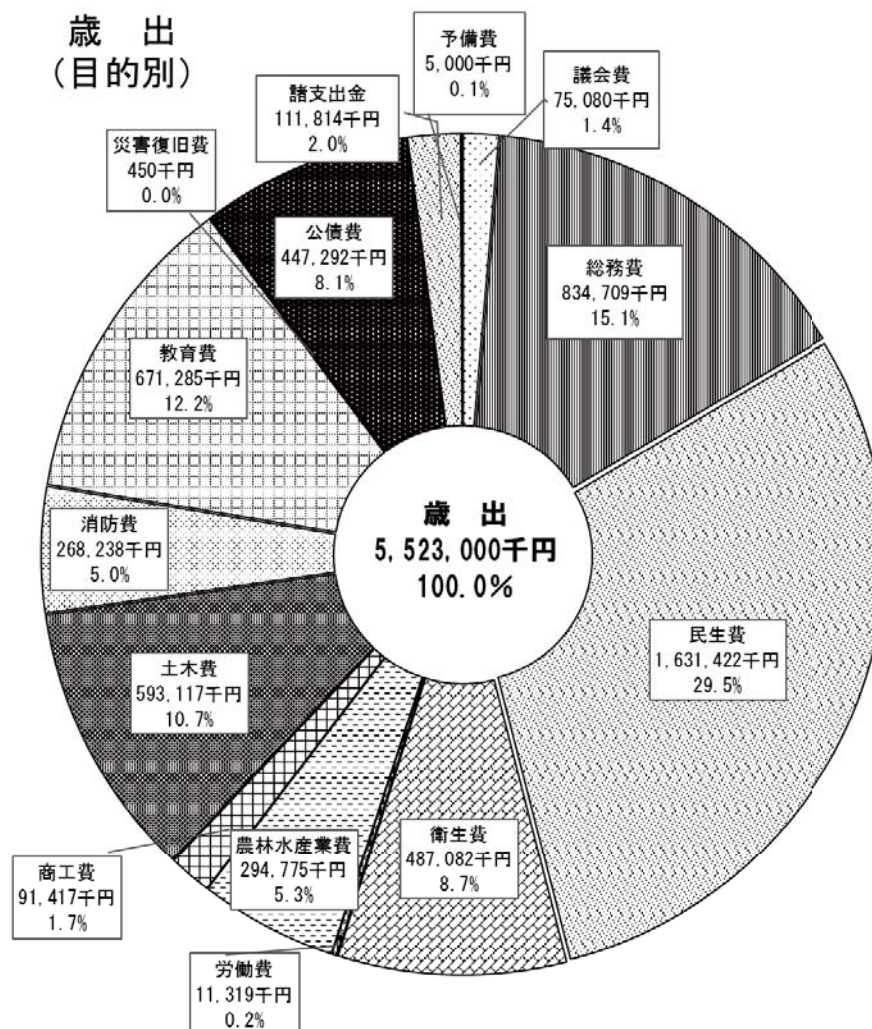
中学生海外派遣研修事業、竜王小学校管理運営費および図書館管理運営費が減少したものの、通学自動車管理運営費、生涯スポーツ推進事業（町民運動会実行委員会補助金）、スポーツライミング普及啓発事業等が増加しました。

公 債 費 4 億 4,729 万円 (2,117 万円、4.5%減)

元金および利子が減少しました。

諸 支 出 金 1 億 1,181 万円 (1,262 万円、12.7%増)

竜王町立竜王小学校改築基金への積立金等が増加しました。



《 性質別 》

人 件 費 12 億 6,796 万円 (3,219 万円、2.6%増)

人事院勧告等により増加しました。

物 件 費 9 億 4,490 万円 (3,990 万円、4.4%増)

有線放送委託、道路台帳更新業務、臨時福祉給付事業システム開発業務等が減少したものの、コンパクトシティ化検討業務、路線バス 夜間運行业務、公共交通システム構築業務、自殺対策強化計画策定業務が増加しました。

維持補修費 1,318 万円 (580 万円、78.6%増)

公用自動車維持管理事業、農林公園施設管理事業等に係る修繕費が増加しました。

扶助費 9 億 473 万円 (4,637 万円、5.4%増)

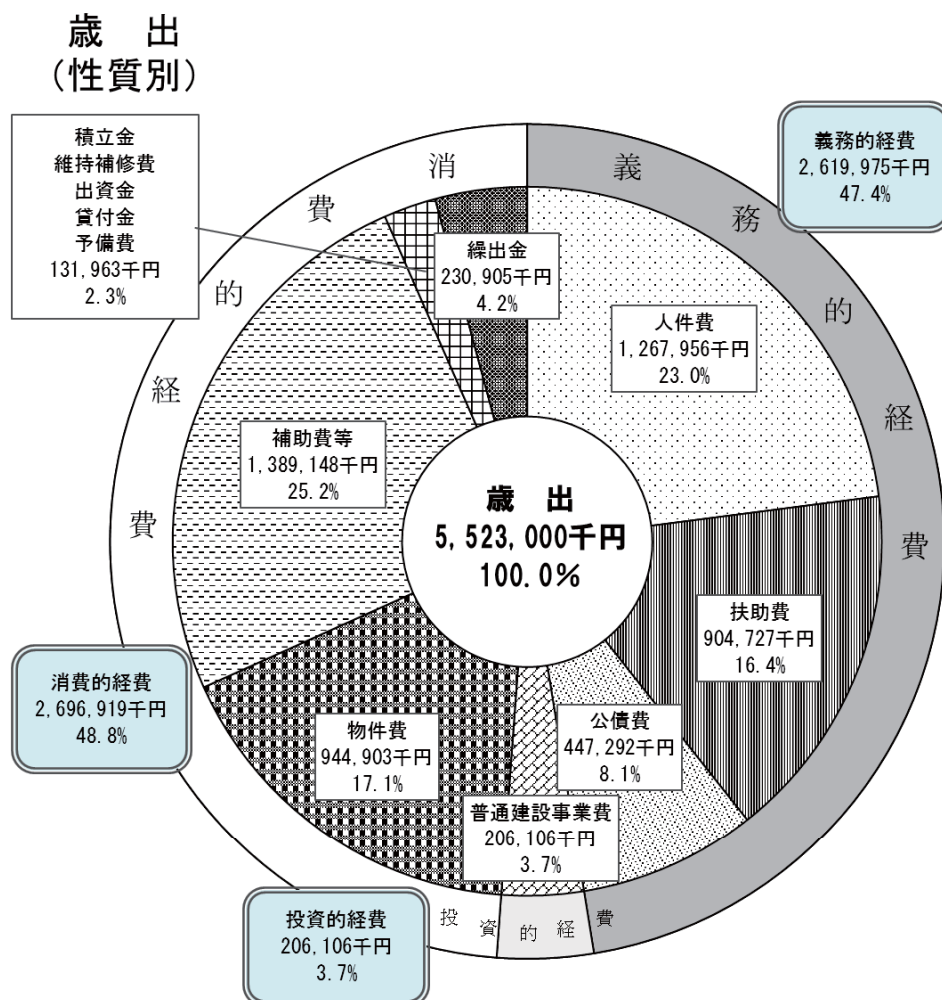
福祉医療費助成事業、自立支援給付費、保育所運営費等が増加しました。

補助費等 13 億 8,915 万円 (3 億 5,548 万円、34.4%増)

臨時福祉給付金、日野川流域土地改良区負担金等が減少したものの、公営企業会計適用による下水道事業補助金・負担金、未来につなぐまちづくり交付金、物件移転等損失補償費、放課後児童健全育成事業委託料等が増加しました。

普通建設事業費 2 億 611 万円 (2 億 5,397 万円、55.2%減)

防災情報通信設備整備事業（防災情報システム実施設計業務、全国瞬時警報システム更新工事）、農林公園施設管理事業（田園資料館改修工事）、道路橋梁整備事業（土地取得費）が増加したものの、滋賀竜王工業団地の整備に係る事業費、防災基盤整備事業（水防施設整備工事）等が減少しました。



主要事業

平成 30 年度一般会計当初予算（案）については、明るく元気で活力あふれる強いまち竜王町、次世代に誇れる竜王町を創る施策を加速させていく予算としています。

特に、厳しい財政状況であることを真摯に受け止めつつ、将来のまちづくりに向けた投資を計画的かつ効果的に行うとともに、課題解決のための施策への集中、予算配分の重点化に取り組み、「活力あるまち創り」、「安心して暮らし続けられるまち創り」を2本柱として重点配分しています。

あわせて、これまでからの財政健全化の精神は踏襲し、将来を見据えた健全な財政運営にも取り組みます。しかしながら、本町の目指すまちづくりの実現に向けた各事業の実施に要する経費等について不足する財源確保のため、その一部を基金の取崩しにより補てんし予算を編成しました。

「活力あるまち創り」

【1 工業団地等への企業誘致を契機として若者定住対策と雇用の促進】

- ・【Ⅲ】企業立地推進事業 95万円
町内の企業が活動しやすい環境づくりや企業誘致を能動的に実施し町の振興を図る。
- ・【Ⅲ】定住促進住宅新築・リフォーム助成事業 700万円
定住促進と子育て支援を対象とし助成することで定住化を図る。

【2 竜王で子どもを育てたいという教育の充実】

- ・【Ⅱ】《拡》一人ひとりの子どもがキラリと輝く「きめ細かな教育」推進事業 5,908万円
町費による各種支援員等を町内校園に配置し、一人ひとりに寄り添うきめ細かな指導や支援を充実する。
- ・【Ⅱ】グローバル化に対応した英語教育の推進 776万円
就学前から中学校までの一貫した竜王らしい英語教育を推進する。
- ・【Ⅱ】《新》プログラミング学習推進事業 36万円
教員が研修・研究する機会を設けるとともに、プログラミング的思考を育成するため魅力的な授業や教材の開発を行う。
- ・【Ⅲ】《拡》教師力・学校力アップ事業 67万円
学校園自主公開アピール事業等を通して教師力・学校力を高め、竜王教育の質の向上を目指すとともに竜王教育を県内外に積極的に発信

【3 竜王ブランドを全国へ発信】

- ・【Ⅰ】《拡》魅力ある農業の創出事業 500万円
本町が誇る野菜・果樹・近江牛等の魅力ある農産物を真のブランドとして創生するための支援
- ・【Ⅲ】《拡》竜王近江牛等特産品発信事業 2,400万円
町内の生産者、企業、関係機関、行政が連携し、「近江牛」を基軸にしたまちの特産品や歴史、文化などの地域資源を「スキヤキ」というキーワードで総結集させ、まちの魅力の発信を行う。

【4 教育・福祉機能の集約化やネットワーク機能の強化】

- ・【Ⅱ】《新》農村型コンパクトシティ検討事業 500万円
30年後の竜王町のグランドデザイン作成

「安心して暮らし続けられるまち創り」

【1 公共交通や移動手段の確保】

- ・【Ⅱ】《新》公共交通利用促進社会実験事業 1,110万円
これまでの高齢者支援の側面のみならず、子育て支援定住促進等についても目的とした中で社会実験も合わせて実施し住民ニーズも探る。

【2 安心して子どもを産み、育てられる環境づくりと子育て支援の充実】

- ・【Ⅱ】《拡》小中学生医療費無償化事業 2,775万円
小学生から中学校卒業までの医療費の無償化を継続
- ・【Ⅲ】子育て応援軽自動車購入助成事業 108万円
定住促進および子育て世帯の支援を目的に軽自動車購入の助成を行い、地域経済の活性化を図る。

【3 健康寿命の延伸と居場所づくりの推進をより一層強化】

- ・【Ⅳ】地域支え合いしくみづくりモデル事業 82万円
5年先を見据えた地域課題を洗い直し、地域の支え合いで解決できる仕組みづくりを検討するとともに持続可能という観点から地域コミュニティを強化する取組を支援
- ・【Ⅱ】《拡》地域福祉コーディネーター配置事業 381万円
地域福祉コーディネーターの配置による地域丸ごとの支え合い仕組みづくり
- ・【Ⅱ】《新》健康ベジ7(セブン)チャレンジ事業(健康づくり推進事業) 87万円
本町の健康課題である糖尿病および高血圧などの予防のために、健康いきいき竜

主 21 プランに基づき、知識の普及や取り組みを進めることで、健康寿命の更なる延伸を図る。

【4 防災情報システムの構築と自主防災組織の機能強化】

- ・【Ⅱ】《新》防災情報通信設備整備事業 1, 0 0 0 万円
平成 31、32 年度に整備予定である防災行政無線等についての実施設計経費
- ・【Ⅱ】町防災計画作成事業 7 0 4 万円
法改正等も踏まえ現状にあった計画へ見直し、また近年の災害を踏まえ職員の対応マニュアルについても見直しを行う。
- ・【Ⅳ】《拡》日野川改修促進等国県事業要望強化事業 2 2 6 万円
日野川沿川住民の生活の安全ならびに産業経済の発展および災害防止の万全を期するため日野川の抜本的改修、インター周辺整備および道の駅拡充等を早期に実現するため国県への要望等に要する費用

地域の活力創出事業

地域に活力を与える事業について、竜王町未来につなぐふるさと交差点寄附金を一部活用し事業を実施していきます。

- ・【Ⅳ】《新》未来につなぐまちづくり交付金 1, 5 1 3 万円
平成 29 年度まで自治会向けの助成金として、自ら考え自ら行うまちづくり助成金事業を実施してきましたが、様々な世代が笑顔で暮らし続けられる地域共生社会の実現を目指して新たな統合型交付金を創設します。
- ・【Ⅲ】地域おこし協力隊事業 4 8 0 万円
地域活性化に意欲のある都市住民を受け入れ、まるごと「スキヤキ」プロジェクト推進するとともに、定住・定着を図る。
- ・【Ⅱ】《新》公共交通利用促進社会実験事業【再掲】
- ・【Ⅳ】地域支え合いしくみづくりモデル事業【再掲】
- ・【Ⅱ】《拡》地域福祉コーディネーター配置事業【再掲】
- ・【Ⅱ】《新》戸籍住民登録費（記念撮影用ロールスクリーンスタンド作成）1 3 万円
出生届や婚姻届出等をされる方々を祝福し、よき記念となるよう窓口に記念撮影用のロールスクリーンスタンドを設置することで、本町へ興味を持ってもらい、竜王町に住みたい、住み続けたいと思ってもらえるきっかけづくりとする。

・【Ⅲ】ふるさと納税推進費・《拡》ふるさと納税推進強化事業

3, 871万円・268万円

「竜王町未来につなぐふるさと交龍寄附金」がより多く寄附されるよう町内の特産品等のPRを行う。

・【Ⅱ】《新》健康ベジ7（セブン）チャレンジ事業（健康づくり推進事業）【再掲】

・【Ⅱ】《拡》教師力・学校力アップ事業（学校教育振興事業）【再掲】

・【Ⅳ】《拡》ドラゴンピック2018開催事業（町民運動会実行委員会補助金）200万円

「スポーツが地域を元気にする」を合言葉に、一人でも多くの町民の参加による運動会（ドラゴンピック2018）を開催することにより、スポーツを通じて健康で活力あるまちづくりを推進するとともに、町民運動会を地域交流推進の場とする。

・【Ⅳ】《新》スポーツライミング普及啓発事業

210万円

2024年に滋賀県で開催される国民体育大会に向けて、本町で開催予定のスポーツライミング競技誘致の機運醸成とボルダリング競技の魅力や楽しさを町内に発信することにより、町民のスポーツへの興味・関心を高めるとともにスポーツを通じた健康づくりを推進する。

その他

・【Ⅳ】《新》スー・セー・マリー市友好親善使節団派遣事業

651万円

本町の姉妹都市であるアメリカ合衆国ミシガン州スー・セー・マリー市が、2018年に市の350周年を迎えるにあたり、同市からの参加要請を受け、祝賀イベントの時期に合わせて使節団を派遣

・【Ⅰ】《新》農林公園施設管理事業（田園資料館改修工事）

1, 800万円

まるごと「スキヤキ」プロジェクトにおける田園資料館施設改修工事

・【Ⅱ】竜王インター周辺地区整備費

4, 705万円

竜王インターを核にした周辺地区の交通拠点、工業団地や物流拠点へのアクセス道路の整備等と併せて、地域住民の安全・安心につながる防災施設や生活の質の向上につながる多目的広場などの整備を行う。

※【Ⅰ】～【Ⅳ】は、第五次竜王町総合計画におけるまちづくりの考え方（基本理念）に基づいて分類しております。

【Ⅰ】：「豊かな自然と歴史を誇れるまちづくり」

【Ⅱ】：「みんなが安心して暮らせるまちづくり」

【Ⅲ】：「チャンスを活かすたくましいまちづくり」

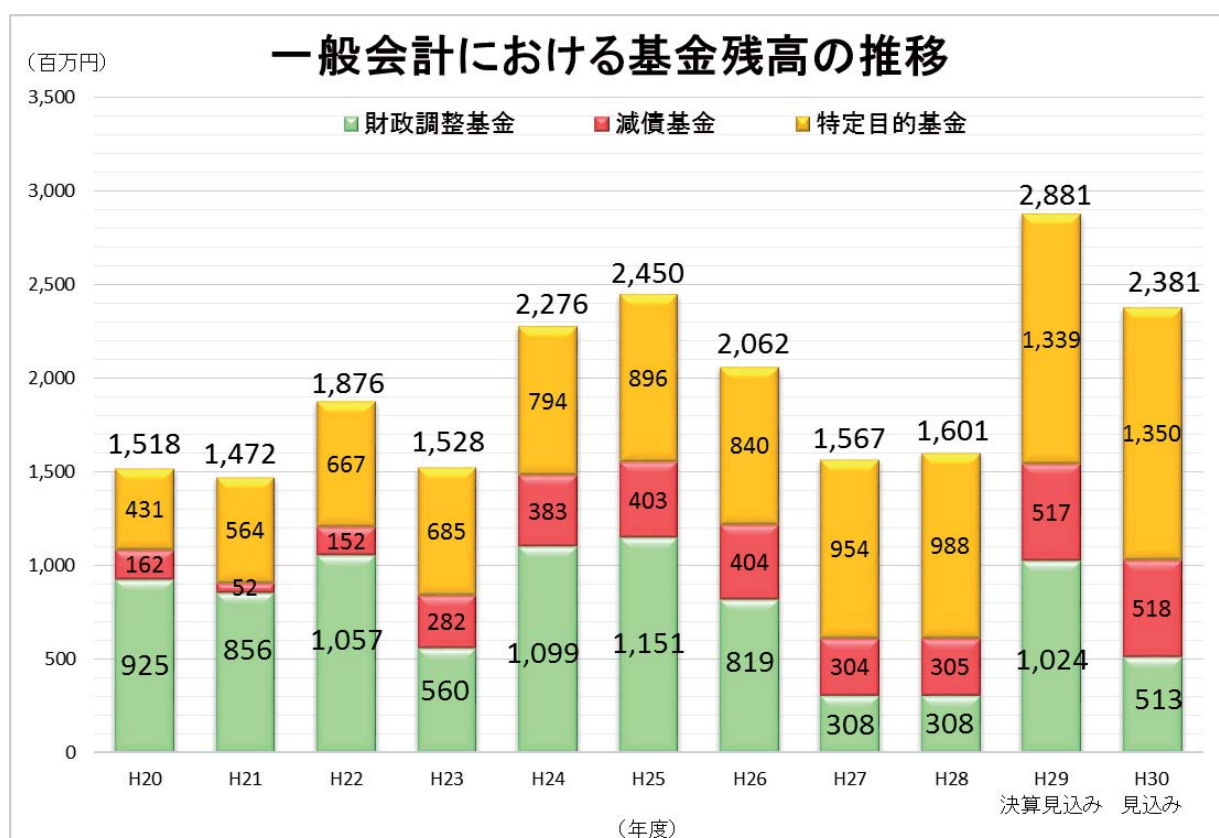
【Ⅳ】：「町民と行政の協働により築くオリジナルのまちづくり」

基金残高見込みについて

平成 29 年度において、町民税法人税割が大幅に増加したことから財政調整基金からの繰入れ 2 億 2,496 万 6 千円についてその全額を減額する見込みとなりました。あわせて、残高が危機的な状況となっている財政調整基金について、余剰財源を大幅に積立てることが見込めるため、平成 29 年度末で 10 億円強となるところであります。

このような状況においても、依然として厳しい財政状況であることに変わりはなく、平成 30 年度当初予算においては、普通交付税が不交付となること、歳出削減および歳入確保に努めてもまだ不足する所要の財源のため、財政調整基金から 5 億 1,180 万円を取り崩すこととしており、平成 30 年度末の同基金残高は 5 億円程度となる見込みであります。前年度に比べ大幅に改善している状況です。

また、その他の特定目的基金について、様々な行政課題に対応するため各特目基金から、9,784 万 5 千円の繰入を予定していますが、未来につなぐふるさと交遊寄附金へ 7,000 万円、公共施設維持管理基金へ 638 万 1 千円、竜王町立竜王小学校改築基金へ例年同様 3,000 万円などの積立を予定していることから、基金残高は若干の増加となる見込みです。

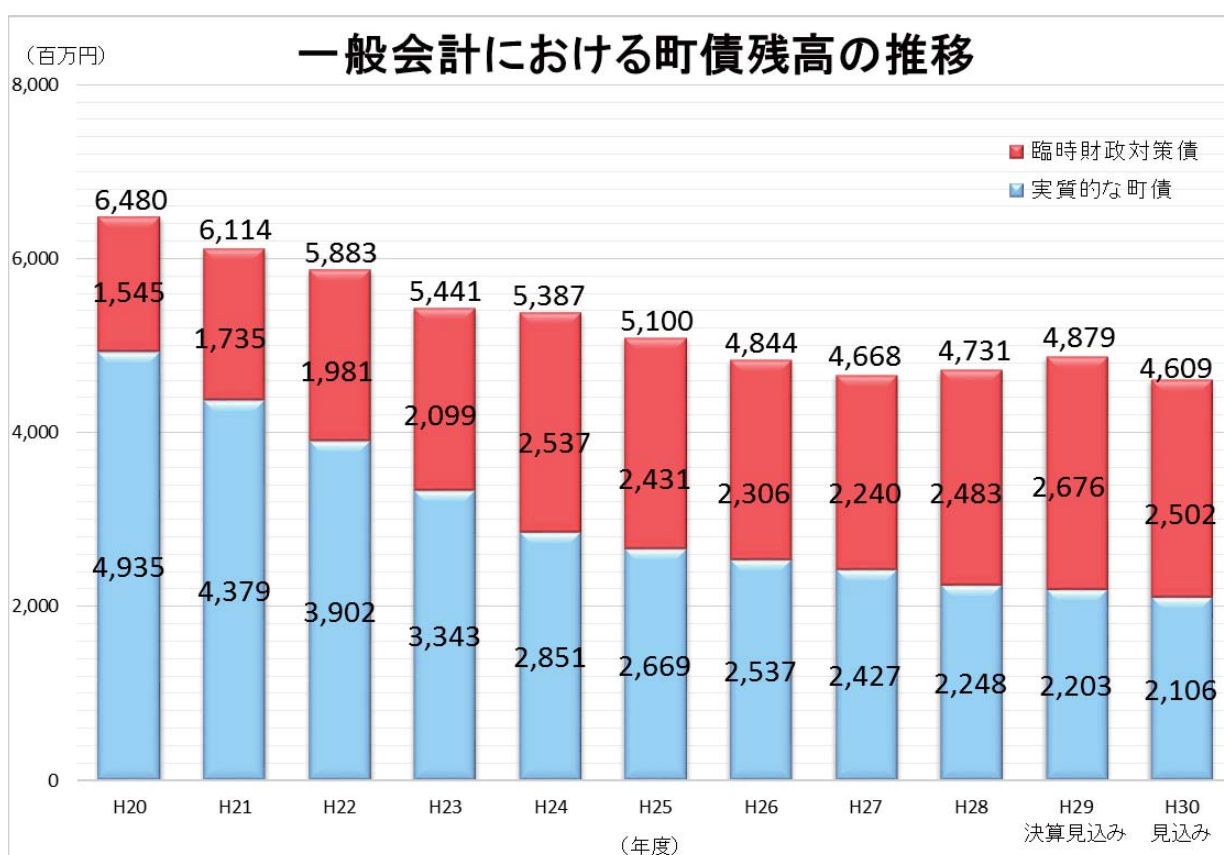


町債の発行および残高見込みについて

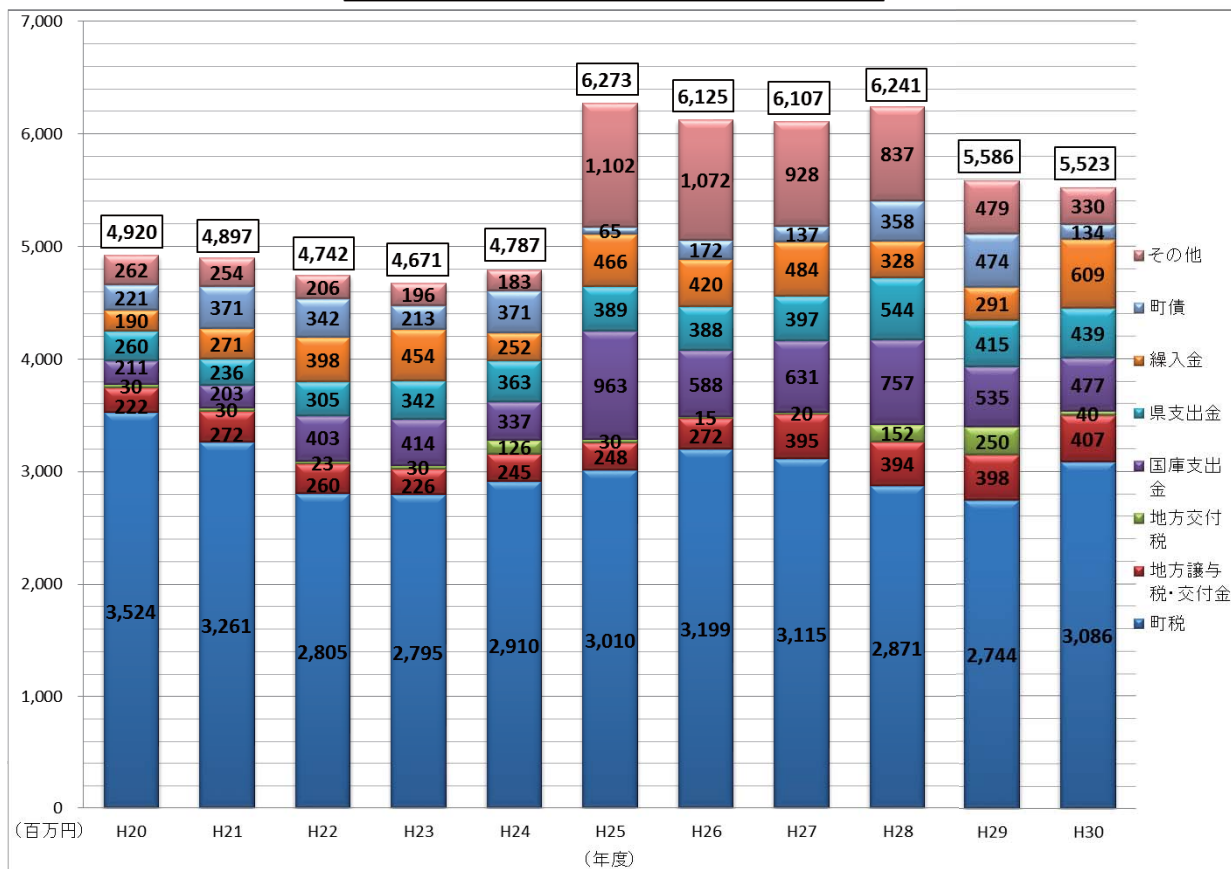
町債発行額は、1 億 3,440 万円で、対前年度当初予算比 3 億 3,391 万円（71.6%）の減と
しています。これは、平成 29 年度において町税が大幅に増加したことから、臨時財政対策
債が皆減することによるものです。

なお、平成 30 年度末の残高は、46 億 1 千万円、前年度当初比 3.9%減となる見込みです。
このうち臨時財政対策債の残高見込み額は 25 億円、前年度当初比 6.7%減となっています。

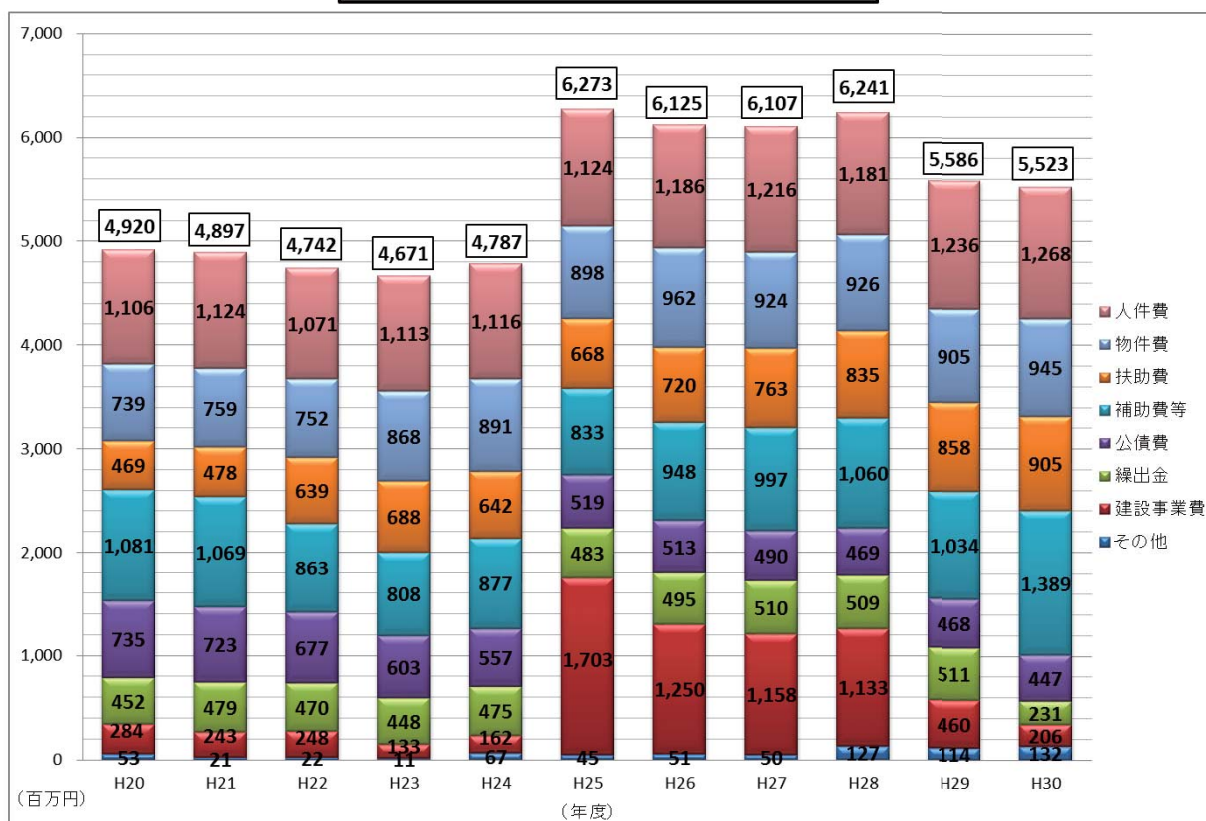
臨時財政対策債を除く実質的な町債残高については、発行抑制等により年々着実に減少し
ています。



一般会計歳入予算の内訳の推移



一般会計歳出予算の内訳の推移



一般会計歳入予算目的別の状況

(単位:千円、%)

区 分	平成30年度当初予算額			平成29年度当初予算額			比 較	
	総 額	構成比	うち一般財源	総 額	構成比	うち一般財源	総 額	伸び率
1 町 税	3,086,386	55.9	3,086,386	2,743,803	49.1	2,743,803	342,583	12.5
2 地 方 譲 与 税	49,000	0.9	49,000	47,000	0.8	47,000	2,000	4.3
3 利 子 割 交 付 金	3,000	0.1	3,000	3,000	0.1	3,000	0	0.0
4 配 当 割 交 付 金	6,000	0.1	6,000	6,000	0.1	6,000	0	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	6,000	0.1	6,000	6,000	0.1	6,000	0	0.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	300,000	5.4	300,000	300,000	5.4	300,000	0	0.0
7 ゴルフ場利用税交付金	20,000	0.4	20,000	20,000	0.4	20,000	0	0.0
8 自動車取得税交付金	15,000	0.3	15,000	8,000	0.1	8,000	7,000	87.5
9 地 方 特 例 交 付 金	6,000	0.1	6,000	6,000	0.1	6,000	0	0.0
10 地 方 交 付 税	40,000	0.7	40,000	250,000	4.5	250,000	△ 210,000	△ 84.0
11 交通安全対策特別交付金	2,050	0.0	2,050	2,000	0.0	2,000	50	2.5
12 分 担 金 及 び 負 担 金	87,269	1.6	0	79,561	1.4	0	7,708	9.7
13 使 用 料 及 び 手 数 料	30,476	0.6	4,101	32,847	0.6	4,102	△ 2,371	△ 7.2
14 国 庫 支 出 金	476,953	8.6	0	535,460	9.6	0	△ 58,507	△ 10.9
15 県 支 出 金	439,471	7.9	0	415,218	7.4	0	24,253	5.8
16 財 産 収 入	9,337	0.2	5,643	8,253	0.1	5,763	1,084	13.1
17 寄 附 金	70,001	1.3	1	70,001	1.3	1	0	0.0
18 繰 入 金	609,025	11.0	511,180	290,606	5.2	224,969	318,419	109.6
19 繰 越 金	20,000	0.4	20,000	20,000	0.4	20,000	0	0.0
20 諸 収 入	112,632	2.0	35,401	268,751	4.8	204,310	△ 156,119	△ 58.1
21 町 債	134,400	2.4	0	473,500	8.5	370,000	△ 339,100	△ 71.6
歳 入 合 計	5,523,000	100.0	4,109,762	5,586,000	100.0	4,220,948	△ 63,000	△ 1.1

一般会計歳出予算目的別の状況

(単位:千円、%)

区 分	平成30年度当初予算額			平成29年度当初予算額			比 較	
	総 額	構成比	うち一般財源	総 額	構成比	うち一般財源	総 額	伸び率
1 議 会 費	75,080	1.4	75,080	76,414	1.4	76,414	△ 1,334	△ 1.7
2 総 務 費	834,709	15.1	689,624	739,098	13.2	633,869	95,611	12.9
3 民 生 費	1,631,422	29.5	846,998	1,616,106	28.9	849,105	15,316	0.9
4 衛 生 費	487,082	8.7	428,180	450,189	8.1	420,499	36,893	8.2
5 労 働 費	11,319	0.2	11,269	10,651	0.2	10,601	668	6.3
6 農 林 水 産 業 費	294,775	5.3	145,780	302,522	5.4	169,863	△ 7,747	△ 2.6
7 商 工 費	91,417	1.7	78,228	70,508	1.3	68,077	20,909	29.7
8 土 木 費	593,117	10.7	483,388	799,523	14.3	657,048	△ 206,406	△ 25.8
9 消 防 費	268,238	5.0	236,310	282,163	5.0	215,864	△ 13,925	△ 4.9
10 教 育 費	671,285	12.2	623,773	665,715	11.9	618,722	5,570	0.8
11 公 債 費	447,292	8.1	447,292	468,466	8.4	468,466	△ 21,174	△ 4.5
12 諸 支 出 金	111,814	2.0	38,390	99,195	1.8	26,970	12,619	12.7
13 災 害 復 旧 費	450	0.0	450	450	0.0	450	0	0.0
14 予 備 費	5,000	0.1	5,000	5,000	0.1	5,000	0	0.0
歳 出 合 計	5,523,000	100.0	4,109,762	5,586,000	100.0	4,220,948	△ 63,000	△ 1.1

一般会計歳出予算性質別の状況

(単位:千円、%)

区 分	平成30年度当初予算額		平成29年度当初予算額		比 較	
	総 額	構成比	総 額	構成比	総 額	伸び率
1 人 件 費	1,267,956	23.0	1,235,764	22.1	32,192	2.6
2 物 件 費	944,903	17.1	905,005	16.2	39,898	4.4
3 維 持 補 修 費	13,179	0.2	7,379	0.1	5,800	78.6
4 扶 助 費	904,727	16.4	858,353	15.4	46,374	5.4
5 補 助 費 等	1,389,148	25.2	1,033,670	18.5	355,478	34.4
6 公 債 費	447,292	8.1	468,466	8.4	△ 21,174	△ 4.5
7 積 立 金	111,814	2.0	99,195	1.8	12,619	12.7
8 出 資 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9 貸 付 金	1,970	0.0	1,970	0.0	0	0.0
10 繰 出 金	230,905	4.2	511,125	9.2	△ 280,220	△ 54.8
11 建 設 事 業 費	206,106	3.7	460,073	8.2	△ 253,967	△ 55.2
12 予 備 費	5,000	0.1	5,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	5,523,000	100.0	5,586,000	100.0	△ 63,000	△ 1.1

平成30年度 事業の概要

(第五次竜王町総合計画 第Ⅱ部基本構想 第1章まちづくりの考え方(基本理念)に基づく分類)

(単位：千円)

款	事業名	予算額	主な事業内容
	1. 豊かな自然と歴史を誇れるまちづくり		
総務費	妹背の里管理運営事業	21,137	施設指定管理料および施設修繕
衛生費	環境衛生費・一般管理	40,195	環境監視員の設置およびダイオキシン類の汚染監視等環境保全施策の実施
衛生費	浄化槽設置事業	1,464	公共下水道整備が見込まれない地域を対象に合併処理浄化槽を設置（5人槽2基、6～7人槽2基）
衛生費	エコライフ地域住民活動推進事業	423	環境保全を意識し配慮した生活、地域社会の構築に対する取組への補助
衛生費	清掃費・一般管理費	156	廃棄物関係等の総括的な経費
衛生費	環境監視員設置・パトロール車管理費	120	環境パトロール車の維持経費。不法投棄の早期発見および早期回収
衛生費	町内一斉清掃費	56	一斉清掃活動を依頼実施
衛生費	不法投棄廃棄物処理対策事業	151	不法投棄廃棄物の適正な処理
衛生費	ごみ減量化推進事業	80	家庭ごみの減量化、廃棄物の排出抑制
衛生費	美化推進対策事業	1,086	美化推進対策の計画検討および主要路線等における散在性ごみの回収
衛生費	公害対策費・一般管理	4,153	河川等水質分析検査、臭気分析検査
農林水産業費	農業委員会運営事業	20,306	農業委員会の権限に属された事項を処理
農林水産業費	農業者年金受託事業	225	農業者年金の周知と加入の促進
農林水産業費	農業総務費・一般管理費	44,411	農業総務に係る事務的経費および関係機関への負担金
農林水産業費	農村運動広場管理運営事業	795	農村運動広場指定管理料
農林水産業費	地域農政推進事業	2,499	町農業経営・生産対策推進会議補助金、青年就農支援助成金等
農林水産業費	農地流動化等推進対策事業	5,040	農地流動化推進を目的とした啓発および地域農業マスタープランの作成
農林水産業費	田んぼの学校推進事業	180	子ども達が農業体験を通して農業への関心を高め、収穫の喜び、食糧の大切さを学ぶ機会の確保
農林水産業費	経営体育成支援事業	3,000	農業経営の発展・改善を目的とした農業機械等の整備に要する経費への支援
農林水産業費	農業振興地域整備計画管理（策定）事業	205	農業振興地域整備計画に係る農業振興地域データ更新委託料
農林水産業費	病虫害防除対策事業	725	一斉防除の実施を行う町病虫害共同防除協議会への補助金
農林水産業費	しがの米政策推進事業（市町村域推進協議会）	3,020	経営所得安定対策の推進等を行う農業再生協議会への支援
農林水産業費	しがの米政策推進事業（市町推進費）	231	生産調整方針等への助言・指導等に要する経費
農林水産業費	○ 魅力ある農業の創生事業	5,000	本町の魅力ある農産物を真のブランドとして創生、さらなるブランド化
農林水産業費	環境保全型農業直接支払交付金事業	26,605	環境保全、農生物多様性保全に効果的な営農活動に対する支援
農林水産業費	畜産振興事業	40	畜産振興および家畜自衛防疫に係る経費
農林水産業費	農村女性の家の管理事業	1,163	農村女性の家の維持管理に係る経費
農林水産業費	○ 農林公園施設管理事業	36,407	施設指定管理料
農林水産業費	土地改良総務費・一般管理	4,868	土地改良施設事業等の適正な一般管理・運用
農林水産業費	日野川流域土地改良区負担金	8,911	土地改良施設の維持管理等を実施している日野川流域土地改良区への負担金
農林水産業費	日野川用水施設管理協議会負担金	56,144	各送水路施設等の整備をするため2市2町で構成される日野川用水施設管理協議会への負担金
農林水産業費	国営造成施設管理体制整備促進事業	10,712	国営造成施設管理体制強化支援事業補助金等
農林水産業費	多面的機能支払交付金事業	42,953	農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動等に対する支援
農林水産業費	ストックマネジメント事業	229	国・県営かんがい事業で造成された施設の長寿命化を図るため、保全対策事業に対する負担金
農林水産業費	県営日野川土地改良事業	5,600	県営農業水利施設保全合理化事業に係る事業費の一部負担金
農林水産業費	土地改良施設等維持補修事業	486	町が管理している土地改良施設の維持管理費および町単土地改良事業の補助
農林水産業費	○ 林業振興費・一般管理	355	緑化推進委員会補助金等
農林水産業費	雪野山生活環境保全林管理事業	195	生活環境保全林に指定されている雪野山の適切な維持管理
農林水産業費	有害鳥獣駆除事業	2,220	鳥獣による農作物および生活環境の被害防止
農林水産業費	ふるさと歴史の森管理事業	117	鏡山ハイキングコース散策道周辺の維持管理
教育費	ふるさと文化振興事業	12	新たに組織構成された自主文化活動団体に対しての補助金
教育費	○ 文化財保存活動事業	611	埋蔵文化財整備業務委託料、文化財保存事業補助金等
教育費	埋蔵文化財発掘調査受託事業	6,141	事業者より委託を受けて記録保存のための発掘調査および整理調査
教育費	埋蔵文化財緊急発掘調査事業	4,350	遺跡の範囲と内容を把握するための試掘調査および範囲確認調査、小規模開発に伴う発掘調査
教育費	文化財普及啓発事業	159	りゅうおう歴史文化講座、子どもの歴史体験学習開催ほか
諸支出金	再生可能エネルギー等導入促進基金積立	335	再生可能エネルギー等導入促進基金積立
災害復旧費	農業用施設災害復旧事業	200	農業用施設の災害に対して、応急的な復旧を行う経費
	2. みんなが安心して暮らせるまちづくり		
議会費	議会運営事業	72,632	議員報酬ほか
議会費	○ 議員研修事業	1,369	先進地の視察研修
総務費	東近江行政組合（管理負担金）	5,812	東近江行政組合管理負担金
総務費	○ 個人情報保護・情報公開事業	326	個人情報保護審査会委員報酬、個人情報取扱業務Webシステム使用料ほか
総務費	○ 会計管理費	7,347	出納業務に関する経費、OCRシステムリプレースリース料
総務費	電算一般管理費	24,273	庁内システムおよびネットワーク等の電算関連全般にかかる運用管理に係る経費
総務費	基幹系システム開発・管理事業	67,226	行政情報システムクラウド共同利用事業利用料、電子計算機の設置等関連事務の委任に係る交付金等
総務費	情報系システム開発・管理事業	13,561	情報系システムのリース、保守業務等
総務費	広報・広聴事業	8,246	広報りゅうおう発行、ホームページ更新
総務費	交通安全指導員設置費	1,446	交通安全指導員配置
総務費	道路照明灯管理費（電気料）	3,969	町内の道路照明灯の電気料
総務費	交通安全施設等維持修繕費	5,067	交通安全施設（道路照明灯・反射鏡等）整備工事および道路照明灯他灯具交換（LED化）ほか
総務費	交通安全啓発活動事業	349	近江八幡地区交通安全協会負担金等
総務費	交通安全施設整備事業	2,050	交通安全施設整備工事（ガードレール等）

平成30年度 事業の概要

(第5次竜王町総合計画 第Ⅱ部基本構想 第1章まちづくりの考え方(基本理念)に基づく分類)

(単位：千円)

款	事業名	予算額	主な事業内容
総務費	消費者行政推進対策費	2,055	消費生活相談員賃金および地方消費者行政に係る啓発事業経費
総務費	公平委員会費	31	公平委員会委員報酬
総務費	平和都市宣言事業	311	平和祈念式の実施
総務費	人権問題啓発・研修一般事業	9,463	人件費等
総務費	○ 人権政策推進事業	1,090	じんけんを考えるみんなのつどい開催に係る経費等、人権教育・啓発を実施に要する経費
総務費	地域安全対策事業	1,338	近江八幡地区防犯自治会負担金、地域安全推進協議会補助金等
総務費	○ 企画総務費・一般管理	63,489	総合企画に関する経費
総務費	行政経営改革推進事業	30	行財政改革推進委員会委員報償費
総務費	地籍調査事業費	17,321	地籍調査測量業務委託料ほか
総務費	○ 公共交通対策費	24,883	コミュニティバス運行委託補助金および生活交通路線維持費補助金
総務費	公共交通施策検討事業	300	竜王町にふさわしい公共交通のあり方調査・検討
総務費	● 公共交通利用促進事業	11,100	通学定期補助、路線バス夜間運行業務
総務費	戸籍住民登録費	23,777	戸籍届出、住民登録、印鑑登録関係および証明書交付事務に関する経費
総務費	○ 住民基本台帳ネットワークシステム整備事業	3,153	個人番号関連委任事務負担金、住民票等コンビニ交付委託手数料等
総務費	毎月人口推計調査費	16	出生・死亡・転入・転出等の住民異動を月末に集計し県へ報告
総務費	統計調査総務費	4,531	統計調査に係る人件費
総務費	基幹統計調査事業	445	工業統計調査、住宅土地統計調査の集計結果確認ほか
総務費	監査事務運営費	1,123	監査委員報酬等
総務費	● 有線放送継承事業	8,215	竜王町有線放送農業協同組合の解散に伴う継承事業
民生費	社会福祉総務費・一般管理	83,584	社会福祉一般管理に係る経費
民生費	民生委員推薦会費	68	民生委員児童委員選任のための推薦会委員報酬
民生費	社会福祉協議会活動事業	33,836	社会福祉協議会交付金
民生費	地域福祉活動助成事業	450	ボランティア活動振興費・老人クラブ活動職員設置（地域福祉基金運用益を充当）
民生費	心配ごと相談所開設事業	358	心配ごと相談所の開設
民生費	民生委員・児童委員活動費	3,717	民生児童委員活動費交付金
民生費	自立支援給付事業	295,574	障害者総合支援法および児童福祉法に係る介護給付費等扶助費
民生費	自立支援医療給付事業	8,248	身体障害者の機能障害を軽減または改善するための医療給付
民生費	地域生活支援事業	17,539	障害者総合支援法および児童福祉法における地域生活支援事業経費
民生費	障害者総合支援対策事業	7,583	事業者等が障害者総合支援法に基づく円滑な運営等を行えるための支援
民生費	社会参加促進助成事業	910	障害者等の日常生活交通手段の確保のためのタクシー運賃、ガソリン費助成
民生費	障害者施設整備等事業	1,413	重度心身障害者の支援施設通所に係る負担金
民生費	国保特別会計（事業勘定）繰出	72,988	国保特別会計（事業勘定）繰出金
民生費	高額療養費貸付事業	500	高額療養費貸付金
民生費	出産費資金貸付事業	420	出産費資金貸付金
民生費	養育医療給付事業	1,202	養育を行う必要のある子どもに対しての医療給付
民生費	通所支援事業	998	滋賀型地域活動支援センター事業費補助金
民生費	老人福祉費・一般管理	8,042	老人福祉事務に係る経費（人件費等）
民生費	老人クラブ活動助成事業	2,567	適正老人クラブ26団体、小規模老人クラブ5団体
民生費	老人福祉施設（老人ホーム）入所措置事業	1,491	老人ホーム入所措置費
民生費	敬老福祉年金支給事業	386	敬老祝助成金の支給（100歳：50,000円 88歳：5,000円）
民生費	老人保健施設整備事業	12,281	「ケアセンター蒲生野」建設に伴う補助金
民生費	介護保険サービス利用者低所得者対策	96	介護保険社会福祉法人等利用者負担軽減事業補助金
民生費	ふれあいプラザ管理費	13,204	施設指定管理料、介護予防事業委託
民生費	生活支援ハウス運営事業	4,300	生活支援ハウス運営事業委託料（東近江市と共同実施）
民生費	生活支援ハウス等整備事業	4,848	生活支援ハウス建設に伴う補助金
民生費	生活支援事業	821	地域なじみの安心事業補助金、紙おむつ購入助成
民生費	福祉有償運送運営協議会	18	福祉有償運送運営協議会委員報償費
民生費	福祉有償運送助成事業	710	福祉有償運送事業補助金
民生費	福祉医療費助成事業	123,026	福祉医療費扶助（乳児・幼児・小中学生・身障・老人・母子・父子）
民生費	精神障害者精神科通院医療費助成事業	1,792	福祉医療費扶助（精神）
民生費	○ 国民年金事務費	6,670	国民年金制度の申請受付部分を市町村が行い、その事務に係る経費
民生費	介護保険事業総務費	10,009	介護保険事業に係る経費（人件費、介護保険制度改正に伴うシステム改修経費等）
民生費	居宅介護支援者事業	3,098	介護予防プラン作成委託料
民生費	高額介護サービス費貸付事業	50	高額介護サービス費貸付金
民生費	介護保険特別会計繰出金	126,962	介護給付費分等支給のための介護保険特別会計繰出金
民生費	在宅介護サービス利用者負担助成金	88	在宅介護サービス利用促進のための負担助成金
民生費	介護保険地域密着型サービス等運営委員会	40	介護保険地域密着型サービス等運営委員会委員報償費
民生費	○ 福祉ステーション管理費	4,701	福祉ステーションの施設管理経費等
民生費	後期高齢者医療費	157,204	後期高齢者医療負担金、後期高齢者医療特別会計繰出金
民生費	ふれあい相談発達支援事業	57,608	竜王町ふれあい相談発達支援センター経費
民生費	児童発達支援事業	12,766	発達に課題のある子どもとその家庭、通所する園等への専門支援の実施
民生費	児童福祉総務費・一般管理	16,563	児童手当等支給、保育所入所等の児童福祉事業に係る事務費
民生費	○ 放課後児童健全育成事業	31,459	放課後児童クラブ運営に係る経費等
民生費	福祉年金支給事業	3,168	母子、父子および心身障害児福祉年金の支給

備考：●印は新規事業 ○印は対前年当初予算比20%以上増事業

平成30年度 事業の概要

(第五次竜王町総合計画 第Ⅱ部基本構想 第1章まちづくりの考え方(基本理念)に基づく分類)

(単位：千円)

款	事業名	予算額	主な事業内容
民生費	特別支援保育事業	6,750	加配保育士の配置に必要な経費の補助
民生費	○ 家庭訪問支援事業	144	家庭訪問支援員派遣報償費
民生費	地域子育て支援拠点事業	6,210	子育て全般に関する専門的な支援を実施
民生費	低年齢児保育保育士等特別配置事業	6,000	低年齢児（１・２歳児）保育の実施に対する保育士特別加配の経費
民生費	保育所保育士特別配置等事業	4,500	職員の処遇改善等保育体制の確立
民生費	延長保育促進事業	2,684	開所時間延長を実施している保育所に対する補助
民生費	一時保育促進事業	36	一時預かりを実施している保育所に対する補助
民生費	要保護児童対策地域協議会事業	184	C A P 研修会講師派遣手数料等
民生費	○ 子ども・子育て支援事業	3413	子ども未来会議委員報酬および子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料
民生費	保育所運営費	238,137	保育所運営に係る負担金
民生費	児童手当	215,580	児童手当法の規定により支出される費用
民生費	○ 子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	9,271	地域ネットワークと訪問事業の連携による児童虐待等の早期発見および防止
民生費	利用者支援事業	4,928	多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう支援を行う。
民生費	● 障害福祉総務費・一般管理	229	竜王町身体障害者相談員および知的障害者相談員設置要綱に基づく相談員への費用弁償等
衛生費	保健衛生総務費・一般管理	47,202	東近江行政組合医療負担金ほか保健衛生事業に係る経費
衛生費	献血推進事業	68	医療に必要な血液製剤の確保および献血思考の普及と増進
衛生費	健康づくり推進事業	1,590	健康いきいき竜王21プラン推進委員会委員報償費、りゅうおう健康活動推進事業委託料等
衛生費	○ 精神保健福祉事業	4,278	障害者支援施設等通所交通費補助金、自殺対策強化計画策定業務委託料等
衛生費	健康増進事業	12,748	子どもから高齢者までを対象とした健康づくり活動（各種健（検）診、生活習慣予防等）
衛生費	○ 後期高齢者健診事業	1,120	生活習慣病の早期発見と必要に応じて医療機関受診を推奨
衛生費	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	60	小児慢性特定疾患児に対する日常生活用具の給付
衛生費	予防接種事業	26,341	各種病気のまん延を防ぐため予防接種法に基づき定期接種を実施
衛生費	結核検診事業	1,734	結核の発生予防およびまん延防止
衛生費	母子保健事業	11,937	妊婦健診、家庭訪問、健康相談、不妊治療費助成金等
衛生費	育児等健康支援事業	1,495	新生児訪問指導、マタニティ教室、あそび広場、よい歯コンクール等
衛生費	保健センター管理運営費	13,013	保健センター施設の維持管理
衛生費	○ 八日市布引ライフ組合（斎苑）負担金	69,914	八日市布引ライフ組合（斎苑）負担金（施設整備分を含む。）
衛生費	狂犬病予防事業	281	狂犬病予防法に基づく狂犬病の発生予防およびまん延防止
衛生費	墓地緑化等環境整備モデル事業	5,000	自治会が運営する墓地等の整備に対する補助
衛生費	八日市布引ライフ組合（衛生）負担金	48,117	町内から発生した尿および浄化槽汚泥処理に係る施設の運営
衛生費	中部清掃組合負担金	117,191	町内から発生した一般廃棄物処理に係る施設運営
衛生費	ごみ収集事業	44,079	家庭系一般廃棄物の適正処理
衛生費	国保特別会計（施設・歯科）繰出	4,050	国保特別会計（施設・歯科）繰出金
衛生費	水道事業補助	28,980	水道事業補助金
農林水産業費	農業集落排水事業繰出	12,133	下水道事業（農業集落排水事業費）への補助金、負担金
土木費	公共下水道事業繰出	265,088	下水道事業（公共下水道事業費）への補助金、負担金
土木費	土木総務費・一般管理	67,391	土木事業全般に係る経費
土木費	道路橋梁総務費・一般管理	3,420	道路橋梁の一般的管理費、通流監視対策等
土木費	道路橋梁維持管理費	7,925	町道の維持管理等に係る経費
土木費	雪寒対策費	400	冬季の雪寒対策に伴う経費
土木費	○ 道路橋梁整備事業	107,103	町内における道路および橋梁の新設改良等
土木費	県単独土木建設事業負担金	500	県施工道路改良工事等について、事業費の一部を負担
土木費	○ 都市計画総務費・一般管理	3,007	都市計画審議会委員報酬、都市計画に係る業務委託および補助等
土木費	空家等対策事業	259	空家等対策計画を策定し、空家等対策を総合的かつ計画的に実施する。
消防費	○ 非常備消防費・一般管理	21,360	消防関係全般に関する一般管理事務費
消防費	消防団運営事業	22,655	竜王町消防団の運営に係る必要経費
消防費	消防団員研修事業	3	竜王町消防団員の各種研修、訓練の入校経費
消防費	○ 町消防ポンプ操法大会	301	町ポンプ操法訓練大会開催に係る経費
消防費	県消防ポンプ操法大会	603	県ポンプ操法訓練大会出場に係る経費
消防費	東近江行政組合消防負担金	169,382	東近江行政組合常備消防活動等運営負担金（経常・建設）
消防費	高速自動車国道救急業務支弁金	5,019	名神高速道路上での東近江行政組合消防本部の救急業務に係る支弁金
消防費	○ 消防施設管理事業	7,508	非常時に常に対応できるための消防自動車等の各種消防施設の維持管理
消防費	消防・防災無線保守管理費	360	町および町防災行政無線の維持管理経費
消防費	県防災ヘリコプター運航管理費	1,029	県防災ヘリコプター運航に係る運航負担金
消防費	消火栓維持管理費	2,000	消火栓の維持管理経費の一部負担
消防費	小型動力ポンプ整備事業	1,959	地域の消防力維持のため、老朽化している小型ポンプの更新
消防費	防災センター管理費	3,840	「安全・安心なまちづくり」の拠点である防災センターの維持管理に関する経費
消防費	防災基盤整備事業	200	生命を守るため耐震シェルターを設置する者に対するの補助
消防費	消火栓設置事業	3,218	消火栓設置に係る工事費負担金
消防費	○ 町防災会議費	115	町防災会議開催時の委員報酬
消防費	○ 水防協議会費	78	水防協議会開催時の委員報酬
消防費	町防災訓練事業	692	町防災訓練および自主防災訓練に要する経費
消防費	○ 防災資機材整備事業	2,652	災害時に備えて、資材、備蓄品を整備
消防費	○ 災害対策・一般管理	1,204	水防活動時の必要経費、災害時作業用被服（雨合羽）

平成30年度 事業の概要

(第五次竜王町総合計画 第Ⅱ部基本構想 第1章まちづくりの考え方(基本理念)に基づく分類)

(単位：千円)

款	事業名	予算額	主な事業内容
消防費	国民保護計画事業	30	国民保護協議会委員報酬
消防費	○ 防災情報通信設備整備事業	15,594	全国瞬時警報システム（Ｊアラート）の更新工事等
消防費	● 町防災計画作成事業	7,044	前回の策定から５年が経過し、現状にあった計画の見直しを行う。
消防費	防災情報通信設備管理事業	1,058	災害時における情報伝達手段である全国瞬時警報システム（Ｊアラート）等の管理経費
消防費	災害時要援護者支援事業	334	災害時要援護者支援に係る経費
教育費	教育委員会運営費	1,963	教育委員会運営のための経費
教育費	教委事務局費・一般管理	111,878	職員の適正な配置および学校管理のために必要な経費
教育費	通学用ヘルメット補助	133	通学用ヘルメットの補助
教育費	教育委員会事務評価点検事業	40	事務の管理および執行の状況の点検および評価
教育費	通学自動車管理運営費	24,829	スクールバス運行により園児・児童の安全かつ円滑な通学の保持
教育費	通学安全対策事業	269	園児児童生徒の通園通学に係る安全対策
教育費	小学校管理費	16,329	小学校の管理運営のため経費 35人学級実施および英語科推進のため、町単独費による小学校への教員の配置
教育費	竜王小学校管理運営費	16,959	竜王小学校の管理運営に係る経費
教育費	竜王西小学校管理運営費	15,267	竜王西小学校の管理運営に係る経費
教育費	竜王小学校教育振興事業	2,284	竜王小学校の学校教育に係る経費
教育費	竜王西小学校教育振興事業	1,388	竜王西小学校の学校教育に係る経費
教育費	小学校児童就学援助・就学奨励事業	3,163	要・準要保護の対象児童に対し就学援助金、特別支援の対象児童に対し就学奨励費の支給
教育費	森林環境学習「やまのこ」事業	494	県内の森林学習施設での体験学習（小学４年生対象）
教育費	小学校コンピュータ整備事業	16,440	両小学校においてリース導入したコンピューター機器の賃借料と安定して稼働するための経費
教育費	○ 理科教育等設備整備事業	726	学校の理科教育を充実させるために、理科備品を購入
教育費	中学校管理運営費	27,417	中学校の管理運営のため経費
教育費	中学校教育振興事業	2,454	中学校の学校教育に係る経費
教育費	中学校生徒就学援助・就学奨励事業	2,450	要・準要保護の対象生徒に対し就学援助金、特別支援の対象生徒に対し就学奨励費の支給
教育費	中学校コンピュータ整備事業	6,578	リース導入したコンピューター機器の賃借料と安定して稼働するための経費
教育費	地域に開かれた学校づくり事業	39	小学生向け体験学習および中学生のボランティア活動支援
教育費	幼稚園管理費	122,367	幼稚園の維持管理のための経費
教育費	竜王幼稚園管理運営費	8,688	竜王幼稚園の管理運営に係る経費
教育費	竜王西幼稚園管理運営費	8,351	竜王西幼稚園の管理運営に係る経費
教育費	竜王幼稚園教育振興事業	689	竜王幼稚園の幼稚園教育に係る経費
教育費	竜王西幼稚園教育振興事業	518	竜王西幼稚園の幼稚園教育に係る経費
教育費	地域に開かれた幼稚園教育づくり事業	89	子育て支援の場として幼稚園を開放し、地域に根差した幼稚園のとしての役割を果たす。
教育費	社会教育総務費・一般管理	44,830	生涯学習全般に係る経費
教育費	少年補導員活動事業	876	竜王町少年補導員会の活動に関する予算
教育費	人権教育・啓発事業	273	部落解放研究滋賀県集会参加負担金、人権啓発セミナーの開催等
教育費	公民館管理運営費	28,696	ひとづくり、まちづくりへと繋がる公民館の管理運営費
教育費	地域子ども教室推進事業	2,055	地域子ども教室（竜王キッズクラブ）等の実施
教育費	学校支援地域本部事業	1,967	地域による学校支援の取組を進めるための賃金等
教育費	家庭教育支援事業	93	家庭教育の向上を図るための家庭教育情報や学習機会の提供および相談
教育費	社会教育指導員設置事業	1,220	地域における青少年団体の活動支援や組織の充実を図るため、指導員を配置
教育費	青少年育成推進員設置事業	1,635	町内の青少年健全育成を推進するため推進員を配置
教育費	新成人の式典開催事業	215	新成人が自らの手で新成人の祝典を企画・運営できるよう支援
教育費	図書館管理運営費	43,617	図書館管理運営費、図書の購入（まちづくり関連、若者定住関連等を強化）、視聴覚ｱｲﾌﾟﾗｰ管理
教育費	給食センター総務費・一般管理	50,674	給食センター管理運営経費
教育費	給食センター管理費	14,590	給食センター施設管理費
教育費	○ 教委事務局費・教育管理	34,306	学校教育に係る経費（人件費）
教育費	● スポーツライミング普及啓発事業	2,101	滋賀国体およびスポーツライミングの普及啓発
諸支出金	災害対策基金積立金	29	災害対策基金積立金
災害復旧費	公共土木施設災害復旧事業	250	応急復旧のための重機借上料および資材費
3. チャンスを活かすたくましいまちづくり			
総務費	総合基本計画審議会費	76	総合基本計画審議会委員報酬
総務費	地域おこし協力隊事業	4,804	地域の活性化に意欲のある都市住民を受け入れ、観光振興等を創造するとともに、定住・定着を図る。
総務費	企業立地推進事業	956	地域振興・企業誘致の推進に係る計画・調査
総務費	野洲・湖南・竜王総合調整協議会	20	野洲・湖南・竜王総合調整協議会負担金
総務費	道の駅竜王かがみの里管理事業	10,972	施設指定管理料
総務費	ふるさと納税推進費	38,711	ふるさと納税の推進に係る経費
総務費	○ ふるさと納税推進強化事業	2,682	ふるさと納税の推進に向けて本町の特産品のＰＲを行う。
総務費	まち・ひと・しごと創生委員会費	32	竜王町まち・ひと・しごと創生総合戦略の確実な実施
労働費	勤労福祉会館管理費	836	勤労福祉会館の維持管理に係る経費
労働費	労働諸費・一般管理	793	中小企業勤労者総合福祉推進事業補助金ほか
労働費	シルバー人材センター育成事業	9,690	シルバー人材センター補助金
商工費	商工総務費・一般管理	41,164	商工総務に係る経費（人件費）
商工費	企業内人権問題研修事業	241	企業における職場人権問題研修等の実施
商工費	商工振興対策事業	6,480	中小企業への経営支援を継続的に実施するため、竜王町商工会へ補助
商工費	小口簡易資金融資事業	1,040	小規模企業者の経営安定および設備改善に資するための経費

備考：●印は新規事業 ○印は対前年当初予算比20%以上増事業

平成30年度 事業の概要

(第五次竜王町総合計画 第Ⅱ部基本構想 第1章まちづくりの考え方(基本理念)に基づく分類)

(単位：千円)

款	事業名	予算額	主な事業内容
商工費	子育て応援軽自動車購入助成事業	1,088	定住促進および子育て世帯の支援を目的に軽自動車購入の助成を行い、地域経済の活性化を図る。
商工費	観光費・一般管理	8,606	町観光協会への補助をはじめ、町のPR・誘客を図る。
商工費	地域産業研修センター管理費	8,798	地域産業研修センター指定管理料等
商工費	○ 竜王近江牛等特産品発信事業	24,000	町内の生産者、企業、行政等が連携し、近江牛を基軸にまちの特産品、歴史等を集結させ、まちの魅力発信に繋げる。
土木費	定住促進住宅新築・リフォーム助成事業	7,000	定住促進および子育て支援を対象に定住新築およびリフォームに係る経費の助成
土木費	定住化促進事業	2,014	本町への定住を希望する者が居住できるよう住宅地整備を推進する事業
土木費	総合運動公園管理運営事業	68,647	都市公園である総合運動公園の指定管理料等
土木費	竜王インター周辺地区整備事業（一般管理）	20,840	竜王インター周辺地区整備に伴う事務経費
土木費	竜王インター周辺地区整備費	26,210	竜王インターを核にした周辺地区の交通拠点、工業団地や物流拠点へのアクセス道路の整備等
教育費	学校教育振興事業	15,162	保育・学校教育に必要な経費を計上し、教育の充実を図る。
教育費	ケア・サポーター派遣事業	356	スクーリング・ケア・サポーターを派遣（年間80回）
教育費	小学校学力向上推進事業	728	学力状況テスト実施業務委託 英検受験料補助金
教育費	中学生チャレンジウィーク事業	180	中学2年生を対象とした5日間の職場勤労体験を実施
教育費	中学校学力向上推進事業	580	学力テストの実施 英検受験料補助金
教育費	○ 公民館教室・講座開設事業	1,081	各種公民館教室・講座の運営費
教育費	学校現場業務改善加速事業	3,863	教員の業務に専念できる環境および児童生徒と向き合う時間を確保するための体制整備
4. 町民と行政の協働により築くオリジナルのまちづくり			
議会費	○ 議会だより発行事業	1,079	議会だより発行経費
総務費	区長設置関係費	10,866	区長報酬
総務費	自治会連絡協議会活動事業	400	自治会連絡協議会が行う事業に対する補助
総務費	地域支え合いしくみづくりモデル事業	820	地域における交流を促し、各自治会が行う地域コミュニティの活性化を図る事業に対する支援
総務費	まちづくり活動支援事業	484	まちづくり活動に対する補助およびあえんぼ賞の表彰
総務費	● スー・セー・マリー市友好親善使節団派遣事業	6,515	姉妹都市であるアメリカ合衆国ミシガン州スー・セー・マリー市への使節団を派遣の経費
総務費	税務・一般管理	67,355	税務全般に係る経費
総務費	固定資産評価審査委員会費	31	固定資産評価審査委員報酬
総務費	固定資産評価事務費	10	固定資産評価補助員報酬
総務費	たばこ税増収事業	147	近江八幡管内たばこ税連絡協議会負担金等
総務費	賦課徴収管理費	7,444	町税賦課徴収に係る経費
総務費	税過年度過誤納還付金	5,000	税過年度過誤納還付金
総務費	固定資産評価替調査事業	3,347	固定資産評価替調査業務委託料、固定資産地図情報管理システムリブレース
総務費	固定資産家屋評価システム	236	家屋評価システム保守料
総務費	● 若者交竜事業	200	若者が自発的に取り組むことに対する支援
総務費	● 婚活支援事業	100	婚活事業を広域で実施し、その支援制度を確立
総務費	● 総合計画策定・管理事業	3,000	総合計画を策定し、まちの大きな方向性を示す。
総務費	● 未来につなぐまちづくり交付金	15,139	まちづくり意識の向上を図るため自治会が行う事業に対しての助成
土木費	河川総務費・一般管理	13,313	河川愛護作業補助金ほか
教育費	● スー・セー・マリー市中学生交流受入事業	931	児童生徒の国際理解および学習意欲の向上
教育費	社会教育委員活動事業	364	町教育委員会が任意で設置する社会教育委員の活動に関する経費
教育費	社会教育関係団体補助事業	3,518	町内各社会教育関係団体が行う活動等に対する補助金
教育費	青少年問題協議会活動事業	45	町青少年問題協議会の活動に関する経費
教育費	● 全国青年大会選手派遣事業	500	全国青年大会選手派遣に対する補助
教育費	スポーツ推進委員活動事業	1,429	教育委員会が委嘱するスポーツ推進委員および町スポーツ推進委員会の活動に要する予算
教育費	学校体育施設開放事業	2,753	スポーツ振興を図るため、学校体育施設の開放に係る経費
教育費	○ 生涯スポーツ推進事業	7,595	スポーツの日常化等に取り組むための各事業に要する経費、町民運動会実行委員会補助金
教育費	社会体育施設管理運営費	1,977	武道交流会館に係る管理運営費
5. その他			
総務費	一般管理費	194,699	一般管理経費
総務費	臨時職員費（賃金・保険）	32,761	臨時職員賃金
総務費	秘書費	1,322	町長の対外的交際に係る経費等
総務費	文書管理システム事業	188	ファイルラベルの購入等
総務費	人事考課制度運用事業	840	職員研修および人事評価システム保守料
総務費	職員一般研修事業	1,264	新任研修、職階別研修、専門研修、担当者研修等
総務費	職員健康管理事業	3,340	定期健康診断、成人健康診断、産業医業務委託料、ストレスチェック等
総務費	○ 職員被服貸与事業	101	新規職員等（作業服、ヘルメット）の購入
総務費	職員福利厚生事業	866	職員福利厚生事業補助金
総務費	総合庁舎管理事業	28,933	総合庁舎管理に伴う各種経費
総務費	○ 総合庁舎維持修繕事業	11,875	総合庁舎の維持管理
総務費	公用自動車維持管理事業	9,428	公用車維持管理経費
総務費	公有財産審査委員会費	45	公有財産審査委員会委員報償費
総務費	普通財産管理費（一般）	447	鶴川グラウンド、須恵および薬師町有地の管理経費、篠原駅周辺協議会用地管理経費
総務費	○ 公有財産台帳整備事業	756	公有財産台帳管理システム保守料等
総務費	公共施設等総合管理計画策定事業	41	公共施設等総合管理計画策定委員会委員報償費等
総務費	特別職報酬等審議会費	36	特別職報酬等審議会委員報酬

平成30年度 事業の概要

(第五次竜王町総合計画 第Ⅱ部基本構想 第1章まちづくりの考え方(基本理念)に基づく分類)

(単位：千円)

款	事業名	予算額	主な事業内容
総務費	職員懲戒審査委員会費	16	職員懲戒審査委員会委員報酬
総務費	公務災害補償認定委員会費	26	公務災害補償認定委員会委員報酬
総務費	公務災害補償審査会費	16	公務災害補償審査委員会委員報酬
総務費	公共料金審査委員会費	60	公共料金審査委員会委員報償費
総務費	総合賠償保険費	1,034	賠償責任保険料
総務費	自動車事故等損害賠償費	100	自動車事故等損害賠償金
総務費	○ 指定管理者選定委員会費	153	指定管理者選定委員会委員報償費
総務費	○ 諸費・一般負担金補助金	23	行政相談委員連絡協議会負担金ほか
総務費	○ コミュニティ助成事業助成金	24,000	(一財)自治総合センター助成事業
総務費	人口動態調査費	16	町受付の戸籍届出について調査票を作成し県へ報告
総務費	選挙管理委員会運営費	210	選挙管理委員会委員報酬等の選挙管理委員会の運営経費
総務費	選挙啓発費	72	町明るい選挙推進協議会補助金
総務費	● 知事選挙費	8,927	知事選挙経費
総務費	● 日野川流域土地改良区総代選挙費	235	日野川流域土地改良区総代選挙経費
総務費	行政不服審査会費	52	行政不服審査会委員報酬
公債費	償還元金	405,742	町債の償還元金
公債費	償還利子	41,550	町債の償還利子
諸支出金	○ 財政調整基金積立	1,374	財政調整基金積立金
諸支出金	○ 減債基金積立	821	減債基金積立金
諸支出金	土地開発基金積立	43	土地開発基金積立金
諸支出金	○ 教育厚生施設等整備基金積立	2,462	教育厚生施設等整備基金積立金
諸支出金	地域づくり特別基金積立	1	地域づくり特別基金積立金
諸支出金	未来につなぐふるさと交竜基金積立	70,046	未来につなぐふるさと交竜基金積立
諸支出金	公共施設維持管理基金積立	6,381	公共施設維持管理基金積立金
諸支出金	○ 竜王町立竜王小学校改築基金積立	30,322	竜王町立竜王小学校改築基金積立金
予備費	予備費	5,000	